

■第2章■ 画面の基本操作

STEP 1. マウスを使ってみましょう

パソコンに対して指示を与えるための装置に「マウス」があります。まずは、「マウス」の使い方を覚えましょう。

1. マウスの名前



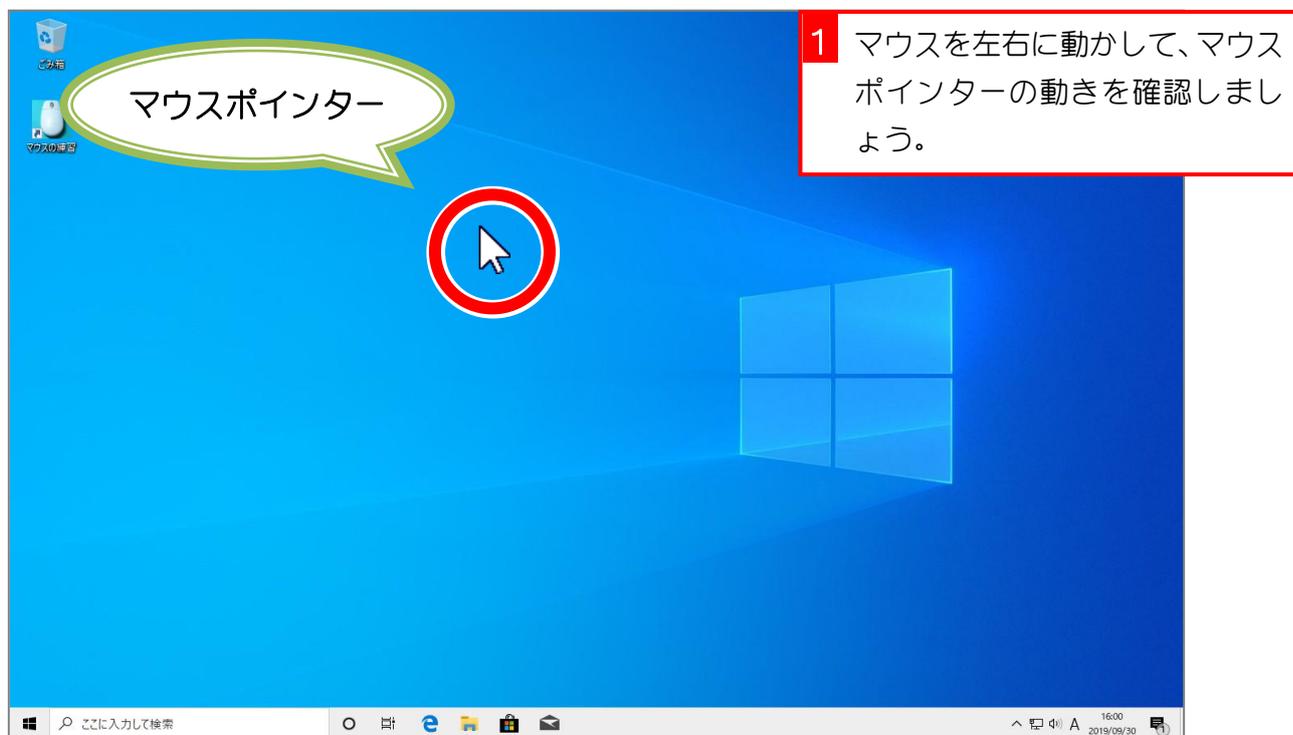
2. マウスの持ち方



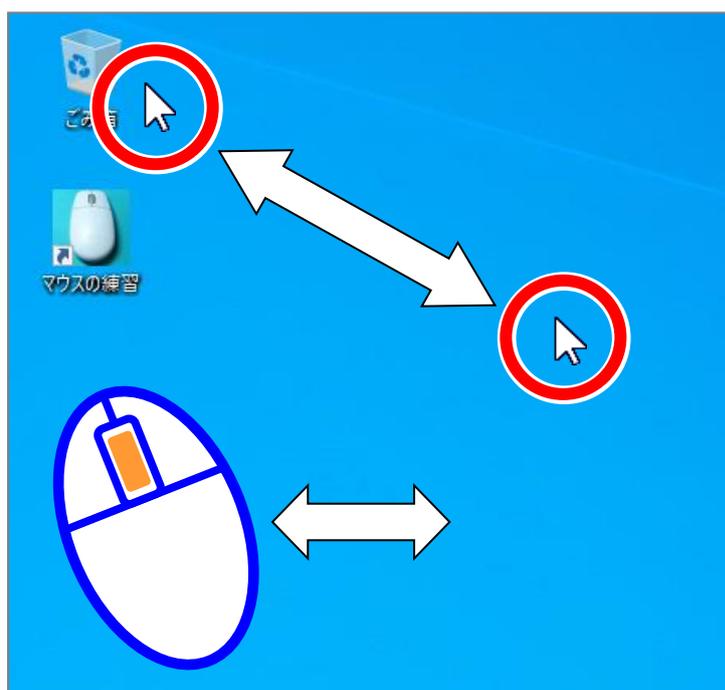
マウスは右手で包み込むように持ち、人差し指を「左ボタン」に、中指を「右ボタン」に置きます。この時に手のひらを浮かせていると細かい動きが難しいので、手首を軽くテーブルに付けておくとよいでしょう。

3. マウスポインター

マウスを動かすと画面上に白い矢印が現れます。これをマウスポインターと呼びます。マウスポインターはマウスを動かした方向と同じ方向に移動します。マウスを右に動かすとマウスポインターも右に移動します。



~~ポイント~~ マウスはまっすぐに持ちましょう

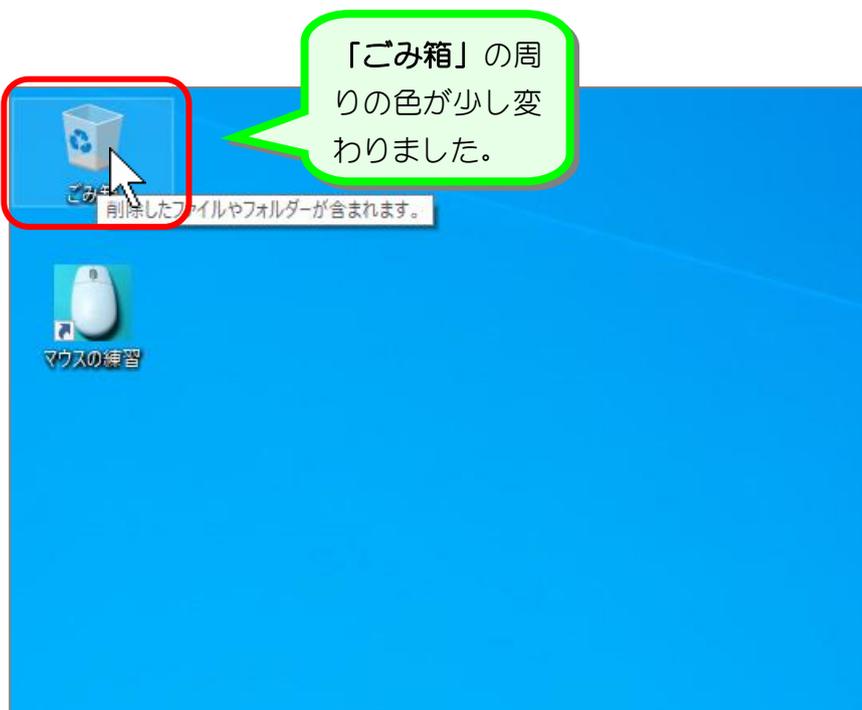
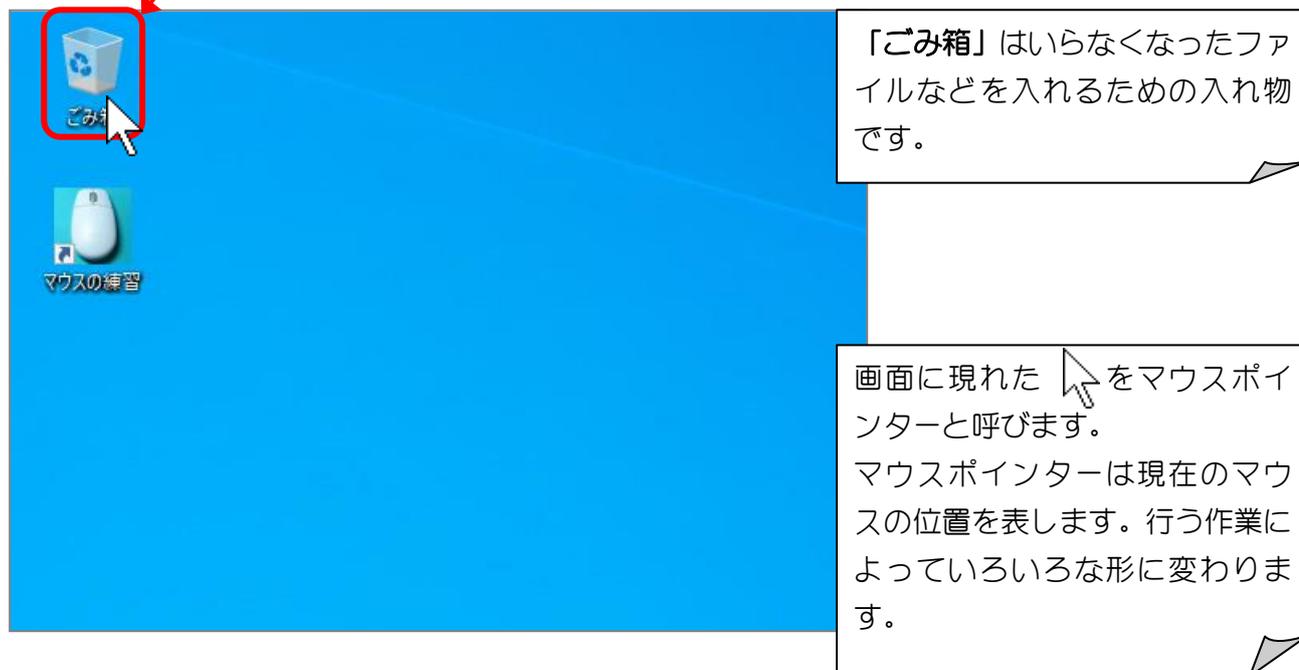


マウスを斜めに持っているとき、マウスを左右に動かしてもマウスポインターは斜めの方向に動きます。

4. ポイント

マウスを動かすとその動きに合わせてマウスポインターが動きます。マウスポインターを動かして、操作したいものに合わせる操作を「ポイント」といいます。

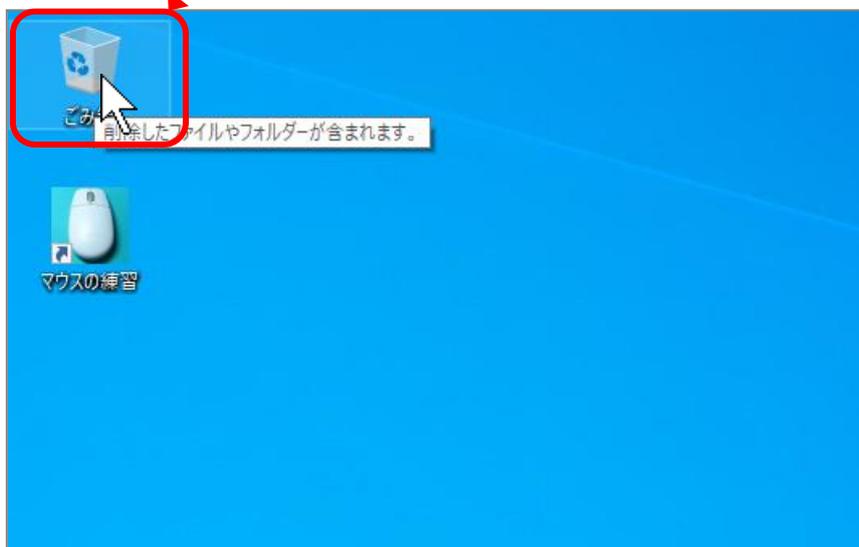
1 「ごみ箱」をポイントします。



5. クリック

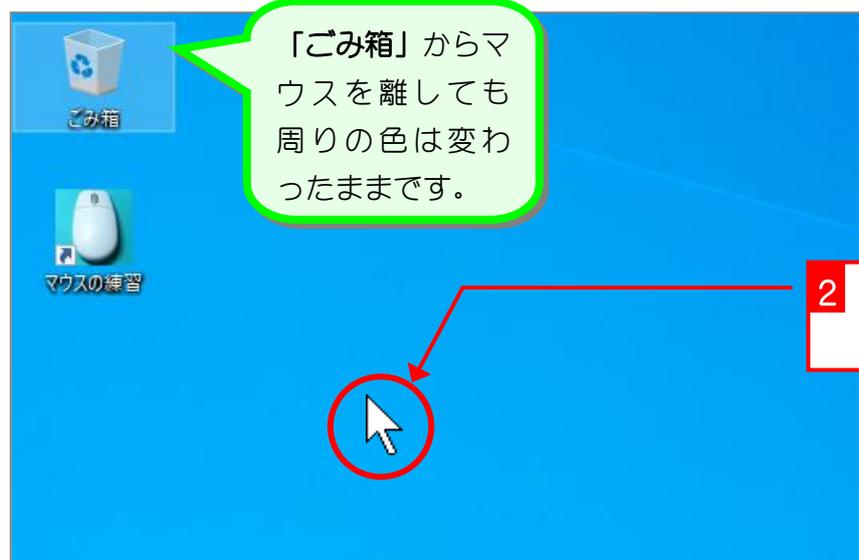
マウスの左ボタンを1回押してすぐ離す操作を「クリック」といいます。

1 「ごみ箱」をクリックします。

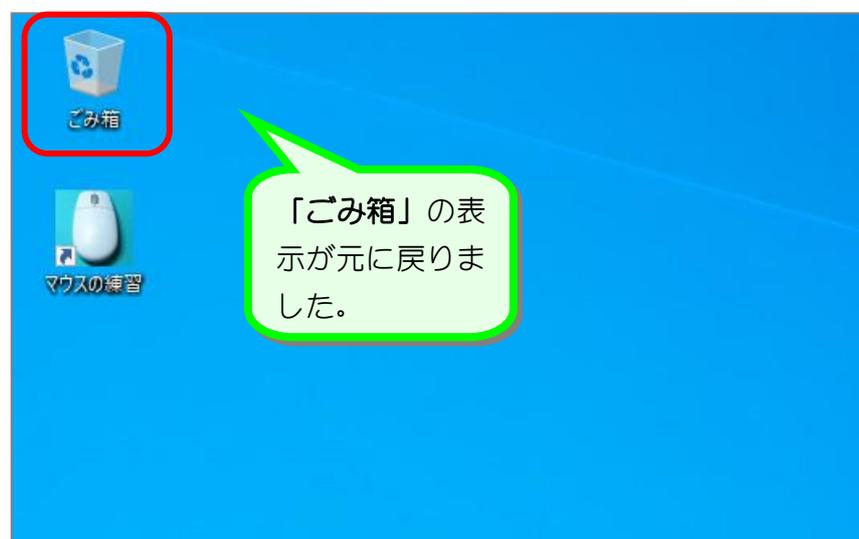


「ごみ箱」からマウスを離しても周りの色は変わったままです。

2 「デスクトップ」の何もなかったところをクリックします



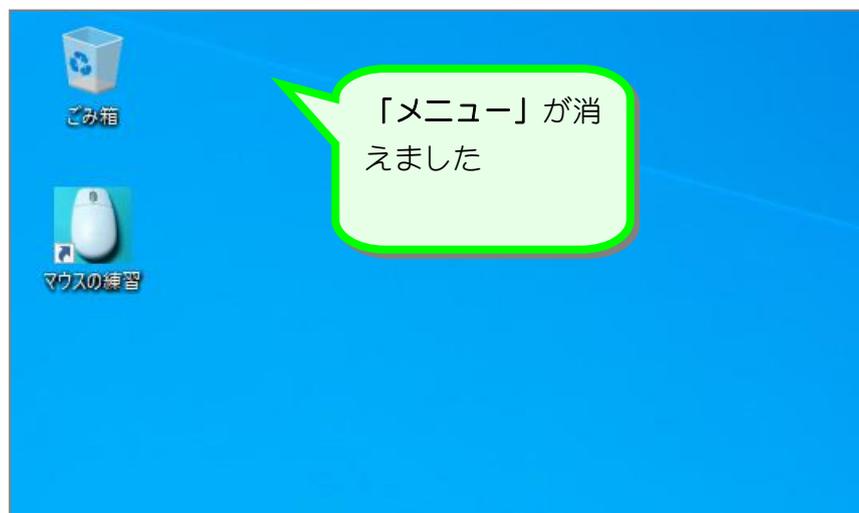
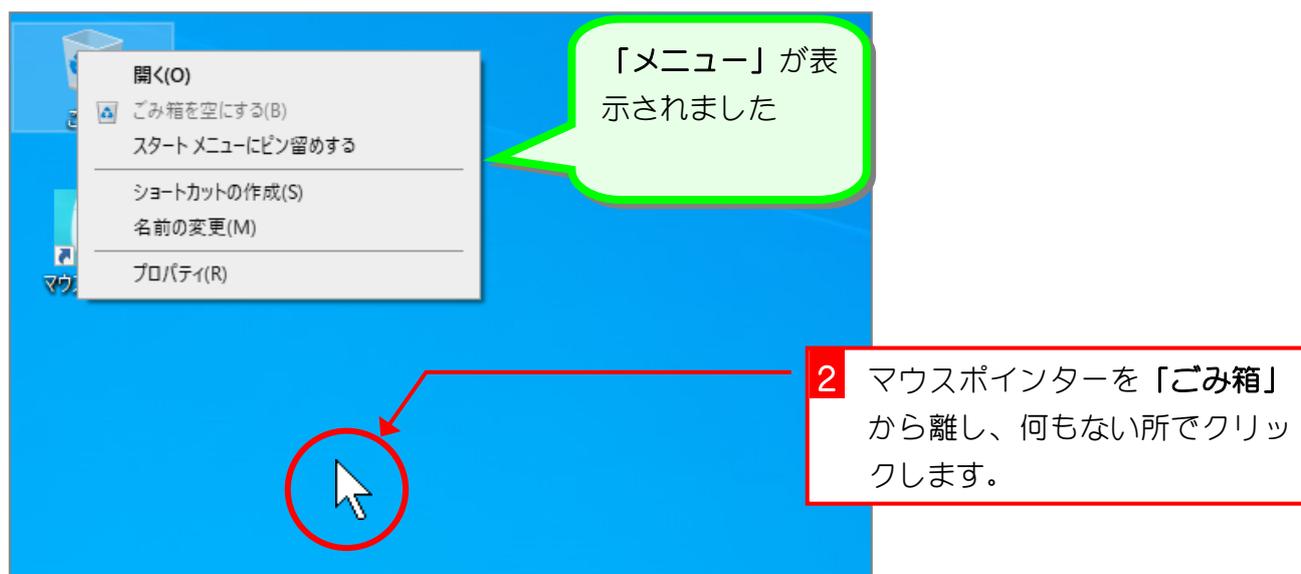
「ごみ箱」の表示が元に戻りました。



6. 右クリック

マウスの右ボタンを1回押してすぐ離す操作を「右クリック」といいます。

おもに「メニュー」などを表示するときに使います。



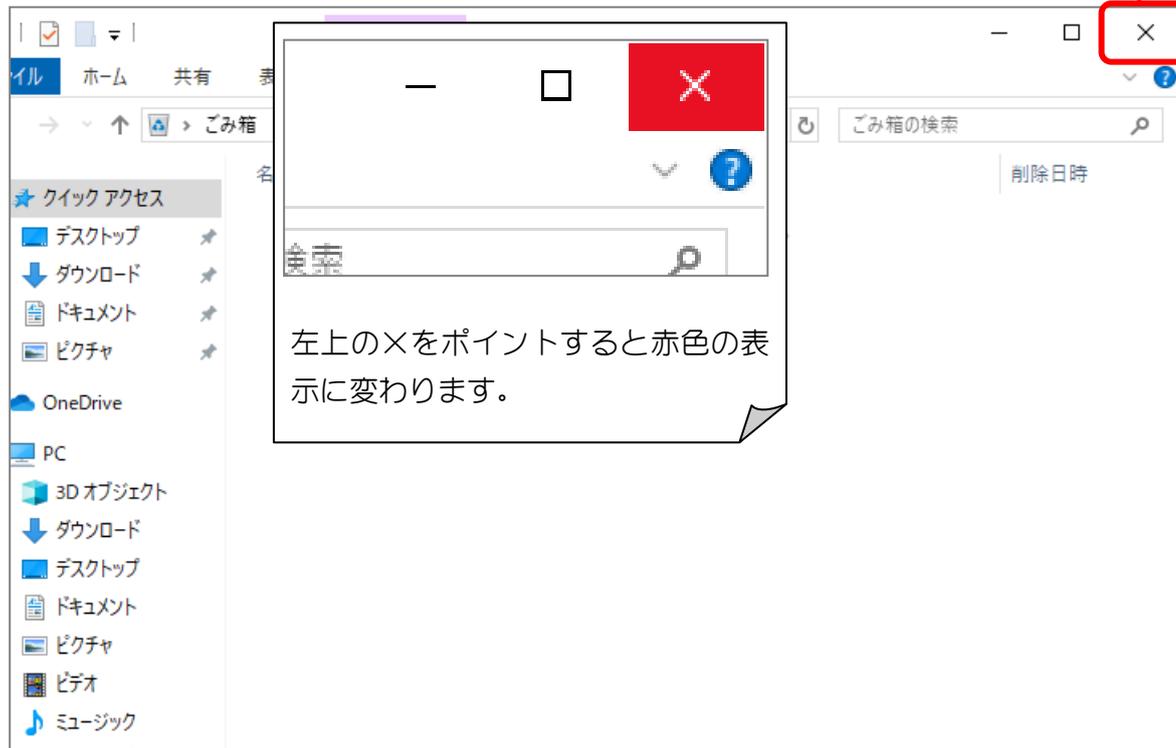
7. ダブルクリック

マウスの左ボタンをすばやく2回押す操作を「ダブルクリック」といいます。

「ごみ箱」のアイコンをダブルクリックすると、削除されたファイルを表示することができます。



2 「閉じる」をクリックし、ごみ箱を閉じます。

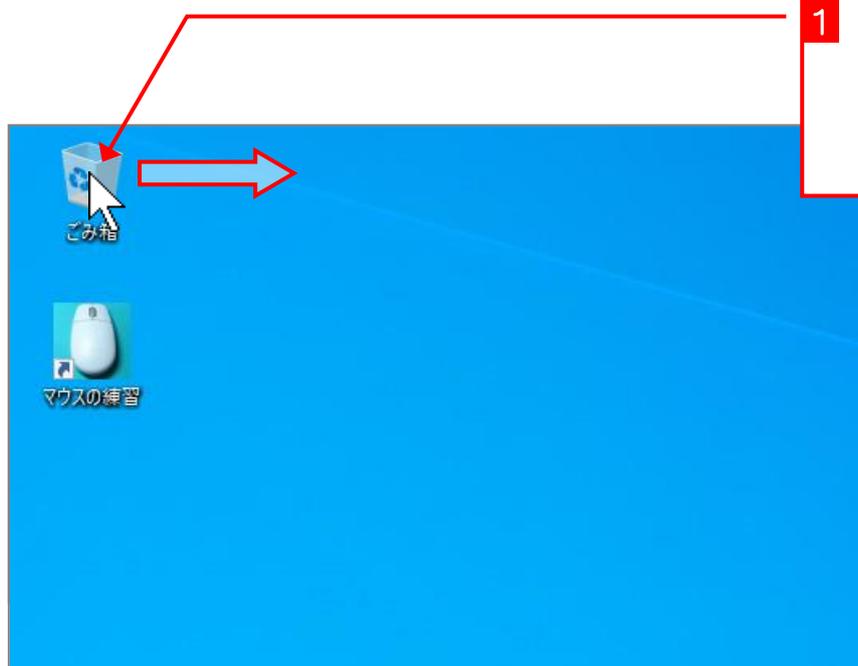


注意

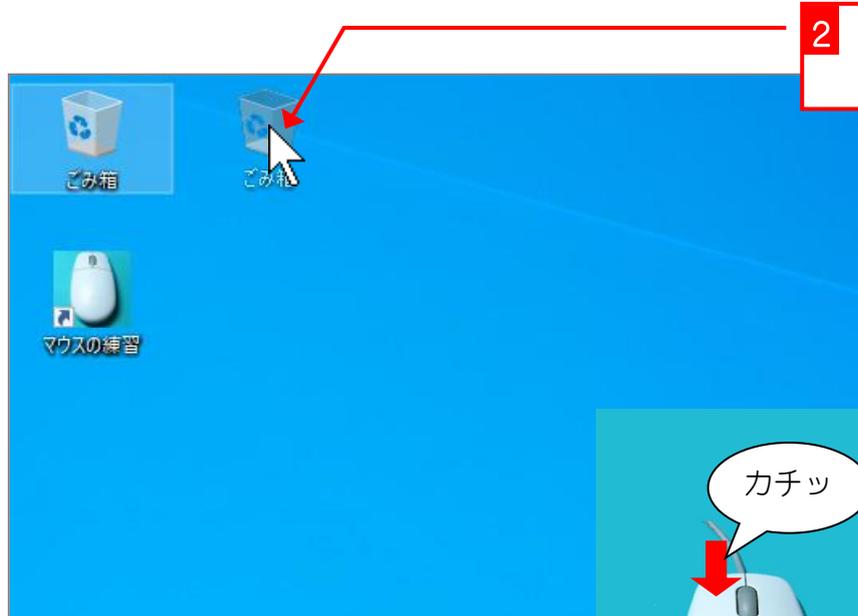
通常アイコンなどは、「クリック」で選択、「ダブルクリック」で実行されますが、パソコンの設定で「ポイント」で選択、「クリック」で実行するように変更している場合もあります。

8. ドラッグ

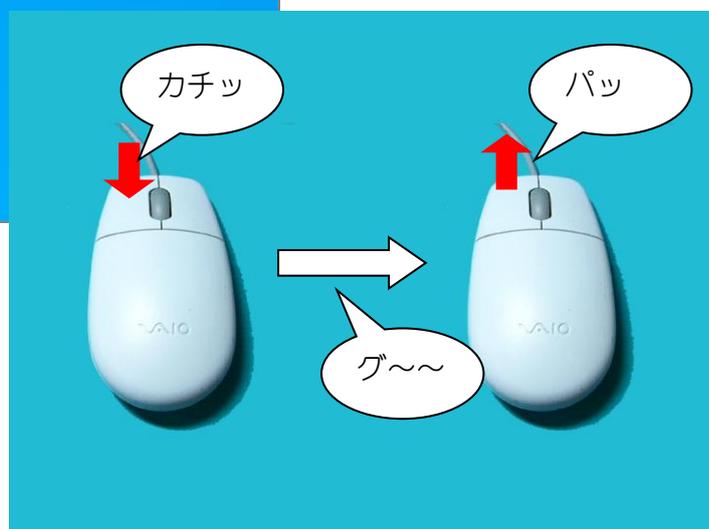
マウスの左ボタンを押しながら、マウスを動かす操作を「ドラッグ」といいます。ドラッグを使って「ごみ箱」のアイコンを移動してみましょう。

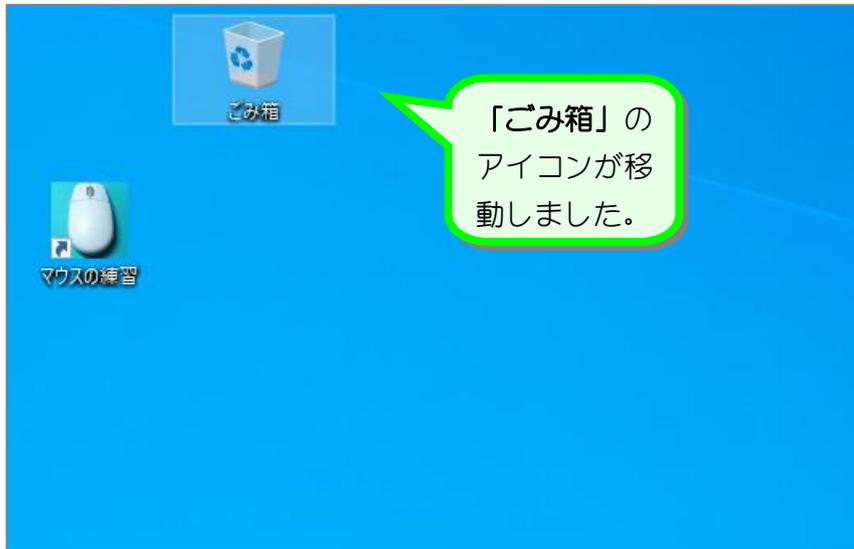


1 「ごみ箱」のアイコンをポイントし、マウスの左ボタンを押したまま右のほうにマウスを移動します。



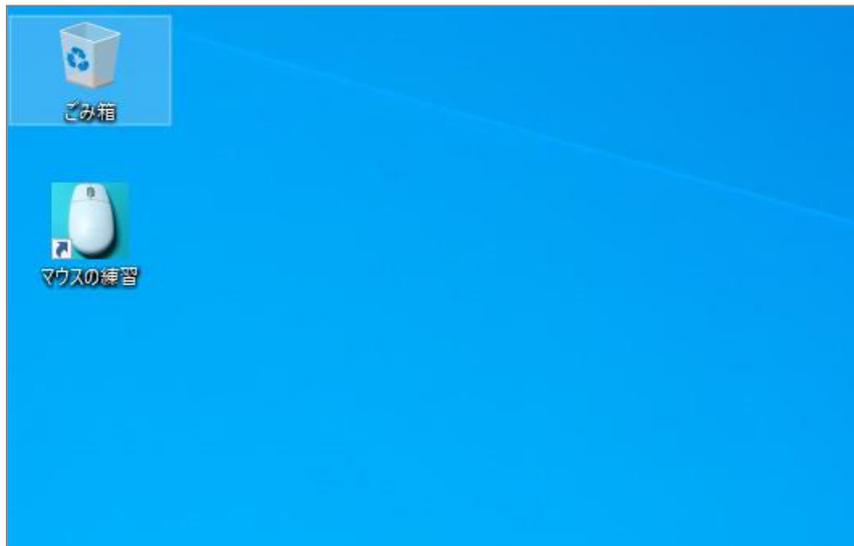
2 図の位置でマウスのボタンから指を離します。





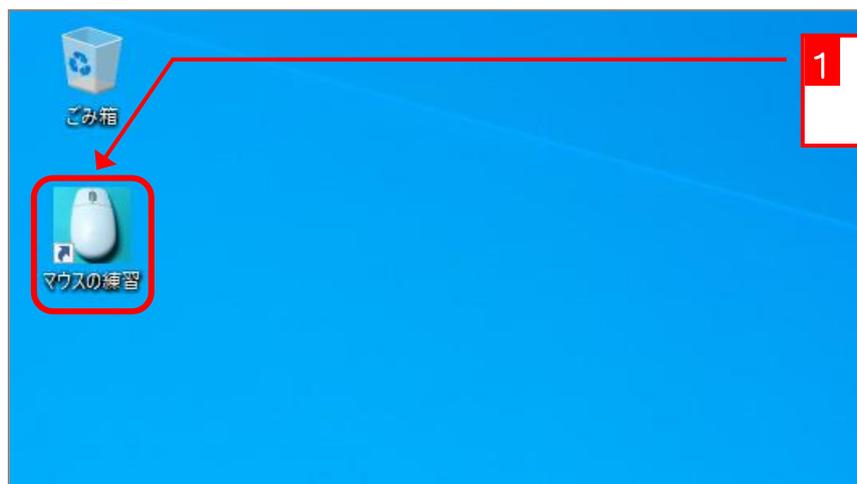
練習問題

- 「ごみ箱」のアイコンをもとの位置に移動しましょう。



STEP 2. マウスの練習

1. マウスの練習を開きましょう



1 「マウスの練習」をダブルクリックします。



「マウスの練習」が開きました。